



- 1993年(平成5) 堀川とし(演出家、プロデューサー、映画監督である堀川とんこうの実母)を中心に発足し、斎藤信也(朝日新聞記者から朝日カルチャーセンター講師)を講師に迎える。3月、同人誌『随筆春秋』の創刊号を発刊
- 1995年 実質的なスタートは、2月発行の第3号からとなる。これ以降、佐藤愛子<sup>はやさかあきら</sup>、早坂暁<sup>はやさかあきら</sup>、<sup>きんだいち はるひこ</sup>金田一春彦、堀川とんこうの各先生の協力を得て発展。その後、<sup>きたもりお</sup>北杜夫、<sup>ふせひろいち</sup>布勢博一、<sup>たかぎりん</sup>高木凛、<sup>たけやまよう</sup>竹山洋、<sup>なかやまようこ</sup>中山庸子の各先生が順次加わる
- 2019年(令和元) 同人誌 随筆春秋は、一般社団法人 随筆春秋として法人化され、その代表理事を<sup>いけだ はじめ</sup>池田元が、同人誌 随筆春秋 代表を<sup>こんどう けん</sup>近藤健が務めている
- 2023年 創立30周年を迎える。4月、指導者のひとりで脚本家の竹山洋が逝去
- 現在の指導者： 佐藤愛子 中山庸子 近藤健



直木賞作家 | 佐藤愛子



エッセイスト | 中山庸子



エッセイスト | 近藤健

—2023年、わたしたちは創立30周年を迎えました。  
今後とも同人誌 随筆春秋をよろしくお願いいたします。